

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ(第39版)

令和3年8月19日発行 沼田町新型コロナウイルス感染症対策本部 (役場保健福祉課 ☎35-2120)

北海道まん延防止等重点措置の期間延長と区域拡大

令和3年8月2日(月)～9月12日(日)まで

(8/14 から石狩管内市町村と小樽市、8/20 から旭川市を追加)

道内の新規感染者数は、一日400人を超える日が続いています。直近一週間の検査では、約70%がデルタ株に置き換わっており、医療提供体制への負荷が増しています。これらのことから、まん延防止等重点措置期間が延長され、さらには区域も拡大されました。

措置区域：札幌市 江別市 千歳市 恵庭市 北広島市 石狩市 当別町

新篠津村 小樽市 旭川市

基本的な感染対策の徹底、不要不急の外出自粛、混雑した場所等への外出半減、飲食店等への各種要請、イベント開催制限、テレワーク等の推進、学校活動の制限、公共施設の原則休館等。

措置区域以外：上記以外の道内市町村(沼田町含む)

- ◆感染性が高いデルタ株への置き換わりを踏まえ、基本的な感染対策の徹底
- ◆混雑した場所等への外出を半減する。
- ◆不要不急の外出を控える。

特に道内の措置区域(※上記参照)との往来や都道府県間の移動を極力控える。

- ◆食事は少人数、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話はマスク着用
- ◆イベント開催時の各種制限と要請
- ◆テレワークの活用等、在宅勤務やローテーション勤務の推進
- ◆学校教育活動、学生寮における感染防止対策の徹底

詳しくは北海道のホームページをご確認ください。

デルタ株ウイルスによる感染拡大、基本的な感染対策の徹底を！

マスクの
着用

人との
距離を確保

手洗い
手指消毒

密閉 密集
密接しない

こまめな
換気

感染力の強いデルタ株から身を守ろう

①同居家族「以外」と
会う、飲食する



②長時間、大人数が
集まる場面



できる限り
避ける

③混雑した場所、
時間帯



④休憩室や喫煙所、
更衣室でのマスクを外し
た会話



生活や健康の維持に必要な場合を除き、外出をやめる

出典：第5回新型コロナウイルス感染症対策分科会「期間限定の緊急事態措置の更なる強化に関する提言」（2021年8月12日）
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/taisakusuisin/bunkakai/dai5/kyouka_teigen.pdf

制作：新型コロナウイルス感染症に関する専門家有志の会 2021年8月17日

いつもと違う体調の時は、登校や出勤せずにすみやかに受診してください。鼻水や咳等の軽い症状や、ワクチン接種済みであることへの過信は禁物です。

窓口	電話番号	開設時間	専門的な相談	一般相談
北海道新型コロナウイルス 感染症健康相談センター	0120-501-507 (通話料無料)	24 時間 365 日	○	○
北海道深川保健所	(0164)22-1421	平日 8:45~17:30 (土日祝年末年始を除く)	○	○
沼田町役場保健福祉課	(0164)35-2120	平日 8:45~17:15 (土日祝年末年始を除く)	—	○

裏面もご覧ください

新型コロナウイルスワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）

沼田町が発行した接種券を用いて接種した方（接種日に沼田町に住民登録をしている方）が、防疫措置の緩和等が認められる国や地域へ渡航される場合に申請できます。

接種証明書利用可能国および免除、緩和措置等は、外務省海外安全ホームページにてご確認ください。

なお、海外から日本へ入国する際は、検査証明書の提示や入国後の自宅待機等が求められます。詳しくは、厚生労働省ホームページにてご確認ください。

申請窓口：役場保健福祉課（沼田町健康福祉総合センター「ふれあい」）

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザウイルス感染症の比較

感染者数は、季節性インフルエンザの方が多のですが、入院患者や重症者、死亡者の数と割合は、新型コロナウイルス感染症の方が多く、特効薬も開発中です。ウイルスが変異しやすく、そのつど感染力が強くなることから、けっして軽視できません。

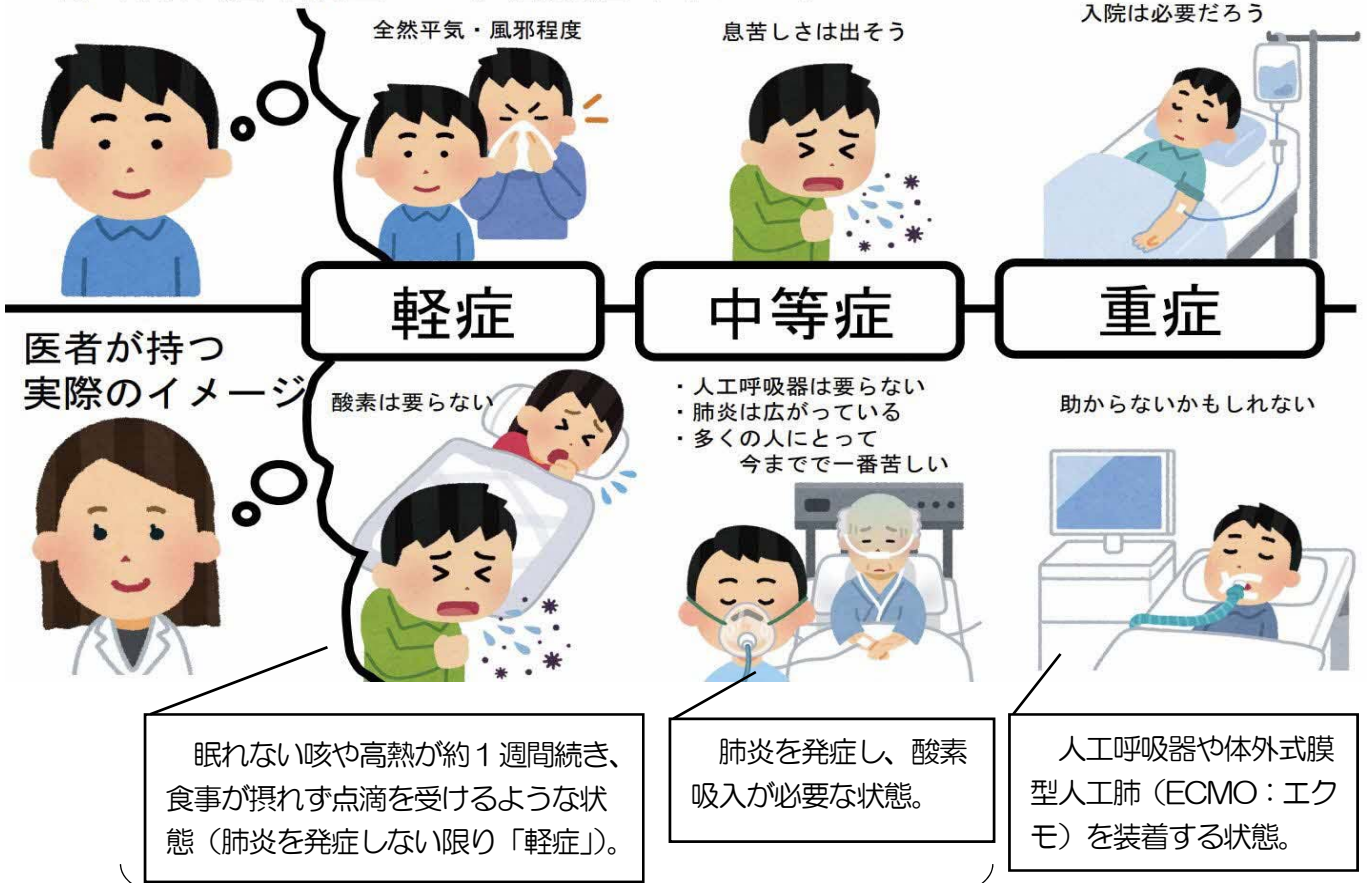
	季節性インフルエンザ (2019/20年シーズン)	新型コロナウイルス感染症 (2021年8月17日現在)
国内感染者数	約729万8,000人	(2020年1月以降累計) 117万5,455人
入院患者数	12,982人	(2020年1月以降の累計) 161,699人
重症者数	ICU利用624人 人工呼吸器使用463人 インフルエンザ脳症254人	(2021年8月17日時点の実数) 1,646人
死亡者数	約1万人 ※関連死含む	(2020年1月以降の累計) 15,460人

※厚生労働省および内閣府ホームページより引用

新型コロナウイルス感染症は、想像以上に重症です！

私たちがイメージしている病状と、医療現場での分類には大きな差があります。「ワクチンを2回接種したから大丈夫。」「コロナはただの風邪だから。」ではありません。

一部の方が抱く新型コロナウイルス感染症のイメージ？



(米国ジョージタウン大学内科助教安川康介氏による資料を引用)

病床がひっ迫している地域では、中等症患者が自宅療養を余儀なくされています。

身近に感染者が発生した場合・・・

感染者やその家族を差別しない！ / 濃厚接触者になった場合は自主隔離事業を！

近隣市町村の感染者が増えており、細心の注意を払っても誰もが感染する可能性があります。感染者やその家族への差別や偏見は人権侵害であり、症状を自覚した方が受診をためらい、重症化や感染拡大にもつながります。これらの行為はお止めください。

また、家族が職場等で濃厚接触者に特定された場合、健康観察期間中の感染判明や発症に備えて、一時的に生活を分離することができます。詳しくは、役場保健福祉課（電話35-2120）へお問い合わせください